

平成 19 年度
兵庫自治学会総会・研究発表大会

持続可能な地域社会をめざして

～人口減少社会における新しいコミュニティの形～



日時：平成 19 年 9 月 29 日（土）10：00～18：00

会場：兵庫県立大学 神戸学園都市キャンパス（神戸市西区学園西町 8-2-1）

趣 旨

人口減少社会を迎えようとする中、過疎地域では、地縁で結ばれた人々を中心としてきたコミュニティが、核となる人々の高齢化、後継人口の減少により崩壊の危機を迎え、一方都市部では、地縁的なつながりが希薄なため、地域の安全・安心面で不安な状況に陥るなど、それぞれ地域社会を持続していくことが難しくなっています。また、新たな地方分権改革が展開する中、住民自治の視点から自治体が直面する役割や課題も変化してきています。

そうしたなか、住民、行政、NPO、企業、大学など、地域に関わる様々な主体がきずなを育みながら、地域の課題やニーズに根ざした新しいコミュニティづくりに取り組むことが期待されています。また、近年着目されるウェブの進化は、新しいコミュニティのあり方を考えるうえで多くの示唆を提供しているように感じます。

そこで、持続可能な地域社会をつくるため、こうしたウェブ社会を視野に入れ、県・市町を中心としたこれまでのコミュニティ施策や地域で起こっている具体的な現象を踏まえつつ、様々な主体がともにつくる新しいコミュニティの形を模索するとともに、これからの自治体の役割を考えます。

- ◆ 「ウェブの進化と新しいコミュニティ」をテーマに近畿大学理工学部の久隆浩教授、東京大学大学院情報学環の須藤修教授、兵庫県立大学経済学部の加藤恵正教授にご鼎談いただくとともに、「新しいコミュニティの形」をはじめ5つのテーマの分科会で、県職員及び市町職員などが日頃の研究成果を発表し、参加者間で意見交換を行います。
- ◆ また、様々な生じる地域社会の課題について議論し、目指すべきこれからの地域社会を展望する「これからの地域社会を考えるセッション」、地域社会づくりに関する取組や試験研究機関等の研究成果の展示・紹介も行います。

プログラム

10:00～10:30 開会・総会

三木記念講堂

10:45～12:15 鼎 談

三木記念講堂

テーマ：「ウェブの進化と新しいコミュニティ」



久 隆浩 (ひさ たかひろ)

近畿大学理工学部教授

〔プロフィール〕 1958年生まれ。大阪大学大学院博士課程修了。工学博士。茨木市都市計画審議会委員、八尾市環境審議会委員、川西市社会福祉審議会委員、大阪府社会教育委員など多分野で活躍。中間支援組織の(特活)市民事務局かわにしの理事でもある。

〔最近の主な著書〕「学生のためのボランティア論」(共著・(社福)大阪ボランティア協会)、「自治都市・大阪の創造」(共著・敬文堂)



須藤 修 (すどう おさむ)

東京大学大学院情報学環教授

〔プロフィール〕 1955年生まれ。東京大学大学院博士課程修了。経済学博士。政府IT新改革戦略評価専門調査会委員、政府電子政府評価委員会座長、政府情報セキュリティ政策会議技術戦略専門委員などを歴任。

〔最近の主な著書〕「市民が主役の自治リノベーション」(監修・ぎょうせい)、「デジタル社会の編成原理」(編著・NTT出版)、「情報学事典」(編著・弘文堂)



加藤 恵正 (かとう よしまさ) 兵庫県立大学経済学部教授、兵庫自治学会代表運営委員

〔プロフィール〕 1952年生まれ。慶應義塾大学経済学部経済学科卒業、神戸商科大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(経済学)。兵庫県長期ビジョン推進委員会委員長、兵庫県県民生活審議会総合政策部会長、兵庫県ひょうご経済・雇用活性化会議委員長などを歴任。

〔最近の主な著書〕「都市のリ・デザイン」(共著・学芸出版)、「都市・地域経済の転換に係る経済地理学研究―集積経済の再編と再生の方向」(神戸商科大学経済研究所)

12:15～13:00 昼食・休憩

デモンストレーションコーナーをご覧ください。

13:00～17:00 分科会

教育棟各教室

各分科会とも出入りは自由で、参加者全員による意見交換の機会を設けています。興味・関心のある分科会にお気軽にご参加ください。

第1分科会	「新しいコミュニティの形」	211教室
第2分科会	「住民の参画、行政と様々な主体との協働」	212教室
第3分科会	「元気で活力あふれる地域づくり」	309教室
第4分科会	「環境優先型の農林水産業をめざして」	310教室
第5分科会	「自治体における新たな課題への挑戦」	311教室

13:00～17:00 これからの地域社会を考えるセッション 教育棟114教室

様々な生じる地域社会の課題について、住民として、自治体職員として、参加者自らが議論するとことを通して、目指すべきこれからの地域社会を展望します。

《第1ステージ》人口減少社会において様々な想定される地域課題のプレゼンテーション

《第2ステージ》第1ステージでの問題提起を参考に、ワークショップ形式による個別の課題討議

《第3ステージ》第2ステージでのワークショップの成果報告をもとに、参加者全員で意見交換

【コーディネーター】同志社大学教授、兵庫自治学会代表運営委員 山下 淳

【コメンテーター】兵庫県県民政策部政策局長 中塚則夫 ほか

当日参加もできます。午後に教育棟1階の受付にてお申込みください。(定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。) ※各ステージのみの参加も可能です。

17:15～18:00 交流会

大学会館食堂

コーディネーター、運営者、発表者、参加者等による意見交換・交流の場です。皆さん、お気軽にご参加ください。

デモンストレーションコーナー

兵庫県内の試験研究機関等の研究成果や地域社会づくりに関する取組を展示・紹介します。出展団体の担当職員からの説明、実演などもありますので、ぜひご覧ください。

9:30～13:00 試験研究機関等の研究成果の展示・紹介 三木記念講堂

県立生活科学研究所、兵庫県立大学、県立健康環境科学研究所センター、
県立工業技術センター、県立農林水産技術総合センター、県立人と自然の博物館、
(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構、県立福祉のまちづくり工学研究所

12:00～17:00 地域社会づくりに関する取組の展示・紹介 教育棟1階

県民交流広場事業(県・生活創造課)、県立男女共同参画センター、
ひょうご情報交流戦略(県・情報政策課)、県立こどもの館、神戸生活創造センター、
ひょうごボランティアプラザ、地域SNS“ひよこむ”(ひよこむ運営委員会)

※構内配置図は裏表紙をご覧ください。

分科会のご案内

～分科会に参加される皆様へ～

- ◆ 発表者は、発表の順番に掲載しています。また、進行状況は各会場入口に掲示しています。
- ◆ 自由な立場で大いに議論し、お互いを高め合う実りのある分科会にするため、次の約束を守りましょう
 - 1 積極的に質問や意見交換をしましょう。
 - 2 立場や職制に関わらず一参加者という対等の立場で発言しましょう。
 - 3 分科会での発言に対して、発言者の立場や職責は問わないことにしましょう。
 - 4 分科会での発言は、簡潔に行い、できるだけ多くの方が発言できるようにしましょう。

第1分科会 「新しいコミュニティの形」 ————— 教育棟2階211教室

コーディネーター 岡田真美子 (兵庫県立大学環境人間学部教授)

運営者 山本 亮三 (県・県民文化局長)、鬼頭 哲也 (県・参画協働課長)

発表者 子育てコミュニティ研究会 [(代表) 河本 要 (県・少子政策課)]

地域における子育ての推進～地域の高齢者も活躍する場を創出するコミュニティ＝子育てプラットフォームの提案～

古賀 弘一 (県・西播磨県民局県民生活部)

共同体から自治が生まれる、そして協働へ～契約講から学ぶコミュニティ施策～

利根 克典 (相生市・まちづくり推進室)

「我楽多会」と「わくわくクラブ」～コミュニティを支えるテーマ型集団の取り組み～

富永 康夫 (明石市・コミュニティ推進室)

協働のまちづくりに向けた取り組み

山本 匡毅 ((財)ひょうご震災記念21世紀研究機構地域政策研究所)

都市地域におけるコミュニティ・ビジネスの持続可能性

吉村 彰則 (県・淡路県民局県民生活部)

県民交流広場事業の淡路地域における展開事例

第2分科会 「住民の参画、行政と様々な主体との協働」 — 教育棟2階212教室

コーディネーター 立木 茂雄 (同志社大学社会学部教授)

運営者 石井 孝一 (県・地域協働局長)、余田 大造 (県・生活創造課長)

発表者 芦谷 恒憲 (県・統計課、兵庫健康コミュニティ研究会)

地域における健康長寿と社会的ネットワークの関係性の研究

石田 祐 ((財)ひょうご震災記念21世紀研究機構安全安心社会研究所)

安全・安心確保とソーシャル・キャピタル～地域の安全性評価および安心感確保の関係性～

木村 孝浩 (県・龍野農業改良普及センター)

農産物直売・加工施設開設における、住民・自治体・普及センターの協働について～T市I町K地区における、直売・加工施設の開設を事例として～

熊谷 仁人 ((財)兵庫県健康財団保健検診センター)

セーフティプロモーションに基づく安全安心なまちづくりについて

野口 研治 (NPO法人神戸アスリートタウンクラブ)

ユニバーサルに続くためのノーマライゼーションの取り組み

細見 義博 (尼崎市・神崎総合センター)

イギリスのパートナーシップから見た尼崎市の「協働」施策

第3分科会**「元気で活力あふれる地域づくり」**

教育棟3階309教室

コーディネーター

貴多野乃武次（阪南大学国際コミュニケーション学部教授）

運営者

本井 敏雄（県・まちづくり局長）、斎藤 邦雄（県・観光政策課長）

発表者

幾田正一郎（県・都市計画課）

都市公園における地域コミュニティ創造プラン～都市公園ゲートウェイ構想～
歴史的景観保全と都市計画道路のあり方研究会〔（代表）一宮大祐（県・都市計画課）、
 上田英則（県・技術企画課）、二宗亜紀（県・丹波県民局県土整備部）、酒井和正（篠山市・
 建設部）〕

歴史的景観保全と都市計画道路のあり方について～篠山城下町におけるまちづくりとみちづくり～

近藤 健一（県・企業庁総務課）

自律的な商店街活性化のためのマネジメント～福井市新栄商店街を事例に～

栄藤 公彦（県・三木土地改良事務所）

地域学のすすめ

ひょうごのユニバーサル観光を考える会〔（代表）菅原和久（県・観光政策課）、岩根
 聡一郎（県・観光政策課）、安井洋一（県・都市政策課）、井本満也（県・まちづくり課）、
 武田敏秀（県・南淡路農業改良普及センター）〕

巡りやすい地域づくりと景観や文化資源等を生かしたユニバーサル観光地づくり

たんばツーリズム研究会〔宇野真由美（県・病院局管理課）〕

F1世代のニーズとこれからのたんばツーリズムについて

第4分科会**「環境優先型の農林水産業をめざして」**

教育棟3階310教室

コーディネーター

加古 敏之（神戸大学大学院農学研究科教授）

運営者

小池 孝司（県・農林水産技術総合センター所長）、藤森 泰宏（県・環境学習課長）

発表者

岡本 繁好（県・農林水産技術総合センター水産技術センター）

イカナゴシンコ（新子）の漁況予報と資源管理に向けた取り組み

北野 和博（県・和田山家畜保健衛生所）

神戸ビーフの販売戦略～人口減少・高齢化社会における需要拡大を目指して～

設楽 修（県・農林水産技術総合センター畜産技術センター）

食品リサイクル飼料を活用した霜降り豚肉の開発と今後の展開

食育活用型環境学習・教育推進モデル研究会〔（代表）藤本 博（県・環境政策課）、
 今井良広（県・経営支援課）〕

食育をテーマとした環境学習・教育の推進について～神戸・阪神地域をモデルとして～

土井 幸亮（県・消費流通課）

バイオマスエネルギーの可能性

福嶋 昭（県・農林水産技術総合センター北部農業技術センター）

グラウンドカバープランツの苗吹き付け工法による緑化技術～栄養繁殖性植物による大規模景観創出～

第5分科会**「自治体における新たな課題への挑戦」**

教育棟3階311教室

コーディネーター

中川 幾郎（帝塚山大学法政策学部教授）

運営者

榎本 輝彦（県・東播磨県民局副局長）、松田 直人（県・政策局調整課長）

発表者

小川 隆史（県・公営住宅課）

木造新構法「j. Podシステム」による県営住宅の整備について

小田 直樹（県・参画協働課）

条例に基づく住民投票～データから見る現状と課題～

小野 陽一（県・観光振興課）

都道府県の電子申請事業に関する調査分析

兼吉 高宏（県・工業技術センター）

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会炬火トーチ用“はばたん”オリジナルホルダーの開発

成田 康子（県・尼崎病院）

DPC導入に向けての取り組み

三宅 豊文（県・税務課）

地方財政支出による少年非行抑止効果の研究

宮下 誠、福田 芳巳、林 正紀（（財）兵庫県住宅建築総合センター構造計算適合性判定センター）

建築基準法改正に伴う構造計算適合性判定の実施について